

令和元年度遠野市介護保険特別会計補正予算（第2号）の要領

1 保険事業勘定

今回の補正は、歳入において介護保険事務支援システム改修に係る補助金の計上に伴う財源振替、保険者機能強化推進交付金の実績に基づく減額、今年度の実績による介護給付費の予算組み替え等のため、歳入歳出各項目について精査し調整を行ったものであり、歳入歳出をそれぞれ 1,443千円を減額し、予算総額を歳入歳出それぞれ 3,686,046千円とするものである。

歳入では、介護保険事務支援システムの改修にかかる補助金の計上、保険者機能強化推進交付金の実績に基づく減額、今年度実績に基づく介護給付費の予算組み替えに伴う財源組替調整、基金利子の計上、地域支援事業における一般介護予防事業の減に伴い 1 款保険料を 694千円、3 款国庫支出金を 118千円増額する。4 款支払基金交付金を 283千円減額する。5 款県支出金を 158千円、6 款財産収入を 186千円増額し、7 款繰入金を 2,925千円減額し、9 款諸収入を 609千円増額する。

歳出では、1 款総務費において、職員人件費の減、介護保険事務支援システム改修業務委託料の増等のため一般管理費を 1,727千円減額する。2 款保険給付費では今年度実績に基づき予算組み替え及び市町村特別給付費の増に伴い 422千円増額する。3 款基金積立金では基金利子分を計上等により 159千円増額する。4 款地域支援事業費では今年度実績に基づき、介護予防・生活支援サービス事業費を1,764千円増額し、一般介護予防事業費を1,932千円減額し、総合相談事業費を 2 千円、派遣職員に係る負担金の増のため包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費の負担金を25千円増額する。任意事業費においては今年度実績に基づき委託料を 300千円減額する。在宅医療・介護連携推進事業費において委託料を83千円、認知症総合支援事業費を 2 千円、審査支払手数料を32千円増額する。5 款支出金では、財政調整交付金に係る過年度分の調整による償還金を27千円増額する。

2 サービス事業勘定

今回の補正は、介護予防サービス事業費の増、前年度決算余剰金繰越分の計上により、歳入歳出各項目について精査し調整を行ったものであり、歳入歳出をそれぞれ 7 千円増額し、予算総額を歳入歳出それぞれ14,043千円とするものである。

歳入では、1 款サービス収入において介護予防サービス計画給付費を 500千円増額し、2 款繰入金においては一般会計繰入金を 619千円減額し、3 款繰越金を 126千円増額する。

歳出では、1 款サービス事業費を 7 千円増額する。